

静岡県立磐田西高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、昭和 14 年に「中泉町立中泉商業学校」として開校し、今年で創立 87 年目を迎えました。昭和 27 年に「静岡県立磐田商業高校」と改称、平成 3 年に現在の校名である「静岡県立磐田西高等学校」に改称し、総合ビジネス科（商業科）と普通科の併設校となりました。これまでの卒業生数は 2 万人を超え、各界で活躍しています。

さて、本校の最大の特徴は、総合ビジネス科と普通科を併設することにあります。普商併設の強みを 2 つ紹介します。

1 就職から国公立大学まで幅広い進路実現が可能

総合ビジネス科は、就職指導のノウハウと、長年の信頼関係による安定した求人や就職先を持っています。一方、普通科は、共通テストや模試等をはじめ、受験対策のノウハウや指定校を数多く持っています。本校は、就職と進学の両方のノウハウがあるため、就職から国公立大学まで、多様で幅広い進路指導が可能です。普通科の生徒が大企業に就職したり、総合ビジネス科の生徒が理系大学に進学したりと、互いにクロスできる点は、普商併設ならではの魅力といえます。

2 多様な価値観に触れ、互いに良い刺激を受け、高め合える

資格取得や社会人としての自立を目指す総合ビジネス科、大学進学等を目指し幅広い学問を学ぶ普通科、双方の雰囲気混ざり合うことで、多様な価値観に触れ、互いに良い刺激を受けながら、高め合えます。また、全ての部活動が、学科に関係なく入部できるので、普通科の生徒が商業部（簿記・珠算・ワープロ・情報処理）に入部し、資格取得に励んだり、商業の全国大会へ出場したりする姿は、他校では見られない光景です。

本校の校訓は「道 自ら求め 自ら拓く」です。この校訓のように、生徒達が安心して学校生活を送り、心身ともに逞しく成長し、自分の進むべき道を切り拓いていけるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

今後とも、皆様方の御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

校長 小室 桜子